



校訓 至誠・貞淑・協和

【目指す学校像】

生徒一人一人が、自らの夢の実現のため、生き生きと安心安全に学ぶことのできる学校づくりを力強く推進するとともに、社会性や公共心を備えた地域社会に貢献できる有為の人材を育成する。

【学校の教育目標】

- ・社会性や公共心を備えた地域社会に貢献できる有為な人材の育成
- ・生徒の幅広い学習ニーズに対応した教育課程と進路実現
- ・自分の進路実現を目指して積極的に取り組む生徒の育成

目指す生徒像

①自ら学び自ら考える力を啓発できる。

②望ましい勤労観・職業観をもち、進路希望を目指す。

③規範意識や豊かな心、コミュニケーション能力を備え、自ら好ましい人間関係を構築できる。

④意欲的に学校生活を送り、社会性・公共心を備え、地域社会に貢献できる。

生徒の発達をどのように支援するか

- ・職員間の情報共有とチームによる生徒支援
- ・面談等を通して把握した個々の生徒の実態に則した指導を行う
- ・教育相談SC、SSW等、家庭を含めた外部機関との連携

何を学ぶか(教育課程の編成等)

- ・多様な学習ニーズに応じた新たな新教育課程の実施
- ・基礎学力をベースとした、発展的学力の向上
- ・学ぶ喜び・知る喜びを充実させる授業計画の実践
- ・主体的対話的で深い学びを促す組織的な授業改善
- ・各種検定や資格取得による学びの大切さの認識
- ・就業体験を含む体験的学習の充実

どのように学ぶか(教育課程の実施)

- ・主体的対話的な授業活動を通して、深く学ぶ
- ・「総合的な探究の時間」を軸に、探究的に学ぶ
- ・個の学力・状況に応じて、段階的に学ぶ
- ・地域の活動と連携して、協働的に学ぶ

実施するために何が必要か

- ・進路指導の充実: 進路意識の喚起方法の研究や進路情報提供の適切化を図る。
学校、家庭、地域が三位一体となった教育環境の構築を推進する。
- ・生徒支援: 生徒理解を深め、生徒同士及び生徒教師相互の信頼関係を確立する。
生徒の自己指導能力育成し、主体的な予防と再発防止を図る。
- ・特別活動: 責任感、自主性、協調性等を養うとともに、学校行事や生徒会活動を工夫し豊かな心を育成し、社会性や思いやりのある人材を育てる。

安全・安心を守る

- ・いじめ、体罰等の根絶
- ・危機管理(防火、防災、熱中症等)の徹底と意識の醸成
- ・保健指導・教育相談の充実
- ・交通安全、薬物乱用防止、スマホ等各種講習会の実施

開かれた学校づくり

- ・生徒の活動成果等を外部に積極的に発信するとともに地域イベントにも参加し、地域社会と連携、協働して地域貢献を図る。